

# 野迫川村社会福祉協議会

## 役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程

### (目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人野迫川村社会福祉協議会（以下「本会」という）の定款第10条及び第25条の規定に、基づき、役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関し必要な事項を定めることを目的とする。

### (定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 評議員とは、定款第6条に基づき置かれる者をいう。
- (3) 報酬等とは、社会福祉法第45条の3第4条第1項第3号に定める報酬、賞与その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であつて、その名称の如何を問わない。
- (4) 費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費（交通費、宿泊費）等の経費をいう。また、費用と報酬とは明確に区分されるものとする。

### (報酬等の支給)

第3条 役員及び評議員の報酬等の額は次のとおりとする。

理 事	日 額	6, 0 0 0 円	(理事会等出席)
監 事	日 額	6, 0 0 0 円	(理事会等出席、会計監査出席)
評議員	日 額	6, 0 0 0 円	(評議員会等出席)

### (支給の方法)

第4条 理事会及び評議員会開催及び会計監査出席時に現金にて支給する。

### (費用弁償)

第5条

- 1 役員及び評議員には、出張に要する旅費（交通費、宿泊費）を、出張費として支給することができる。
- 2 出張費については、別表の通りとする。

(公 表)

第6条 本会はこの規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改 廃)

この規程の改廃は、評議員会の決議によって行う。

附 則

この規程は、平成30年3月19日から施行し、平成29年4月1日から適用する。

但し、平成30年4月1日より別表②を適用する。

この規程は、令和2年4月1日から適用する。

①

交通費	実費払い
宿泊費	県内(8,000円) 県外(12,000円)

②

区分	鉄道費及び船賃	車賃	日当	宿泊料(1泊につき)		
				大都市(東京・名古屋・大阪・札幌・福岡)	大都市圏を除く県外	県内
旅費の額	実費	実費(又は1キロメートルにつき50円)	円 2,000	円 15,000	円 12,000	円 8,000

※ 日当は、宿泊を伴う旅行一日につき定額により支給する。